

各位

陽春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本ショーペンハウアー協会ニーチェ部会では、第27回ニーチェ・セミナーを以下の日程で開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日本ショーペンハウアー協会

第27回 ニーチェ・セミナー

日時： 2017年4月29日（祝）・4月30日（日）

場所： 大学セミナーハウス (<http://www.seminarhouse.or.jp>)
東京都八王子市下柚木1987-1

会場への行き方… JR 八王子駅（南口バス乗場）から京王バス<八 60><八 61><八 66>系統、京王線北野駅（北口バス乗場）から京王バス<平 03><北 03><北 09>系統、京王相模原線南大沢駅から京王バス<北 03><八 60><八 61>系統に乗車し、《野猿峠（やえんとうげ）》で下車。バス停そばの交差点に看板があります（徒歩 5 分）。タクシーの場合、八王子南口より約 20 分、京王線北野駅より約 10 分、京王相模原線南大沢駅より約 20 分です。

※ 宿泊・食事が必要な方は、予約の都合上、以下の5つのパターン^Iのいずれに該当するかを、4月14日までにお知らせください。

- I. 4月29日・4月30日の両日参加し29日に宿泊する。（29日の夕食・30日の朝食と昼食が必要）
- II. 4月29日・4月30日の両日参加するが、宿泊はしない。（29日の夕食・30日の昼食が必要）
- III. 4月29日のみ参加し、宿泊はしない。（29日の夕食のみ必要）
- IV. 4月30日のみ参加。（ゆえに、30日の昼食のみ必要）
- V. その他のパターンで参加。（この場合は、行動予定と食事の要・不要についてお知らせ下さい）

※ 宿泊・食事の必要がない場合でも、セミナーに参加される方は、4月26日までにご連絡下さい。

連絡先：ニーチェ部会担当（竹内綱史・梅田孝太）
nietzscheseminar@gmail.com
（●は@に変更して送信して下さい）
以上

日本ショーペンハウアー協会

第27回ニーチェ・セミナー

プログラム

【4月29日】

- 13:00 会場集合
- 13:30-15:30 個人発表 大山真樹 (中央大学・院)
「身体が道徳を批判しつたがらないという困難」
- 15:45-17:45 個人発表 東谷優希 (一橋大学・院)
「初期ニーチェと古典文献学 — ニーチェのディオゲネス・ラエルティオス論」
- 19:00-20:30 論文合評会
梅田孝太「ニーチェによる良心の疚しさの再評価 — 『道徳の系譜』第二論文の構造についての一考察」
(『ショーペンハウアー研究』ニーチェ特集3号所収)
論評者：竹内綱史 (龍谷大学)、レスポンドント：梅田孝太 (上智大学)

【4月30日】

- 9:00-12:00 論文合評会
谷山弘太「ニーチェ『曙光』における「習俗の倫理」の問題
(『アルケー』(関西哲学会)第24号所収)
論評者：大山真樹 (中央大学・院)、レスポンドント：谷山弘太 (大阪大学・院)
大山真樹「『曙光』の思想圏に見出されるニーチェの哲学的課題 — 価値形成のメカニズムとしての残虐性と復讐の発現」
(『ショーペンハウアー研究』ニーチェ特集3号所収)
論評者：谷山弘太 (大阪大学・院)、レスポンドント：大山真樹 (中央大学・院)
- 13:00-14:30 論文合評会
井西弘樹「真理の「血肉化」としての笑い — ニーチェ『愉快な学』における「実験」思想」(『待兼山論叢・哲学篇』(大阪大学)第49号所収)
論評者：梅田孝太 (上智大学)、レスポンドント：井西弘樹 (大阪大学・院)
- 14:45-17:45 ワークショップ「自然」
提題者：竹内綱史 (龍谷大学)
本郷朝香 (立教大学)
加藤之敬 (上智大学・院)
- 18:00-18:30 事務的話し合い
- 18:30 終了

連絡先：ニーチェ部会担当 (竹内綱史・梅田孝太)

以上